

第3節 常盤構内の立会調査

1 工学部尾山宿舎排水管改修に伴う立会調査

調査地区 工学部尾山宿舎構内

調査期間 昭和61年7月8日

調査方法 工事施工時における立会調査

調査面積 約6 m²

調査結果 工事は、既設の職員宿舎2棟の東・北の各両辺に沿って、主として汚水桝とそれらを連結する排水管を新設するものであった。新設管路のうち職員宿舎に沿った部分の大半は、宿舎建設の際すでに掘削・削平されていることから、両宿舎間を南北に連結する幅約1.3m、長さ約5.5mの路線について、立会調査を実施した。

その結果、現地表下約16~25cmで明黄褐色（Hue 10 Y R 6/8）粘土の地山が検出されたが、遺構・遺物は全く認められなかった。地山面がほぼ平坦であり、地山より上位の堆積層も同地域を造成し整備した際の碎石に限られていることなどから、従来の調査結果と合わせ、当構内の東半部では過去に遺構が存在したとしてもすでに消失した可能性が高い。

なお、75~85cmの層厚をもつ黄褐色粘土の下位には青灰色（Hue 10 B G 5/1）礫混じり粘土の堆積が認められたが、工事内容等からその存在を確認したにとどまり、堆積厚は明らかでない。

（河 村）

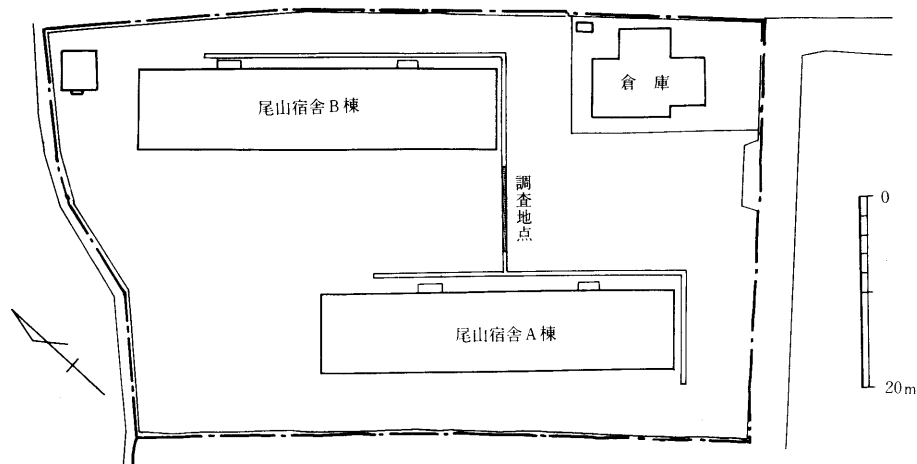


Fig. 52 調査区位置図

2 工学部身体障害者用スロープ取設に伴う立会調査

調査地区 工学部構内

調査期間 昭和61年 8月21日

調査方法 工事施工時における立会調査

調査面積 A地点 約15㎡, B地点 約10㎡, C地点 約4㎡

調査結果 工事は、キャンパスの中央部を中心とした5地点に身障者用の昇降スロープを設けるもので、現地表からA地点50cm、他の4地点は40cmを掘削するものであった。この5地点のうち、既設の建物新営の際の掘削および過去の調査結果から、明らかに削平が行なわれている2地点を除き、残り3地点について立会調査を行なった。

A地点はキャンパスの北端近く、学生食堂の東辺部にあたり、近代以降の土器若干が出土した受水槽改修に伴う立会調査地点の東約70mに位置する。40cm掘り下げた段階で黄褐色小礫混じり粘質土の地山が検出され、地山より上位は構内造成時の埋め土であった。

B地点はA地点の南東約140m、東講義棟1号館と化学工学科棟との間に位置する。構内造成時の埋め土直下が黄褐色粘土の地山であるが、埋め土の層厚は14~15cmと薄い。

C地点はB地点の西約60mに位置する。工事範囲内は構内造成時の埋め土が堆積しており、わずかに北端部で工事基底面に赤褐色粘土の地山上面が検出された。

3地点とも造成時の削平が著しいためか、遺構は全く認められない。A地点周辺は調査資料が少なく、未だ埋蔵文化財の有無を即断できないが、体育館以南のB・C地点周辺は造成によって周囲に比べ一段低くなっており、2地点とも埋め土直下が地山であることから、過去に遺構が存在していたとしても、削平され消滅している可能性が高いと考えられる。

(河村)

〔注〕

- 1) 山口大学埋蔵文化財資料館「工学部受水槽総改修に伴う立会調査」(『山口大学構内遺跡調査研究年報V』、1986年)。

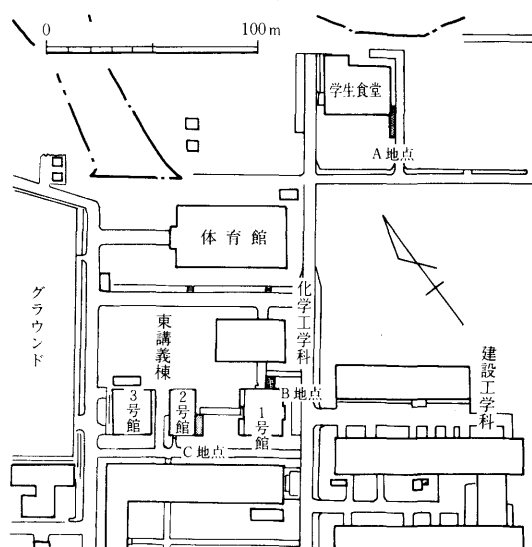


Fig. 53 調査区位置図

3 情報処理センター（常盤センター）空調設備取設に伴う立会調査

調査地区 工学部構内

調査期間 昭和61年 8月21日

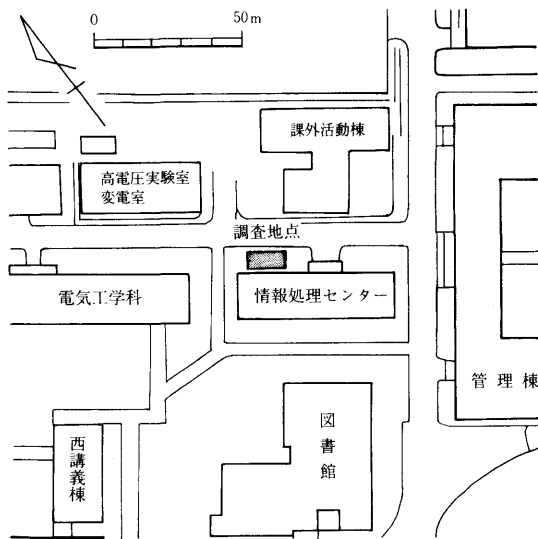
調査方法 工事施工時における立会調査

調査面積 約30m²

調査結果 工事は、情報処理センターに付属する電算機用のパッケージを取設し、あわせてその格納庫を新設するもので、工事による掘削は現地表から110cmまでである。その結果、現地表から80cmまでは構内造成時の埋め土で、その下に蛇紋岩からなる岩盤が検出された。顕著な遺構・遺物は皆無であった。

常盤構内では、昭和58年度から構内施設整備工事等に際する調査を実施しているが、これまでに行なった調査地点・面積とも、本学の他の構内に比べて極めて少ない。そのため同構内での埋蔵文化財の分布状況はほとんどわかっておらず、遺構・遺物の有無を確認することが今後の課題となっている。しかし今回の調査地点周辺は、校舎新営、また図書館増築に伴う調査がそれぞれ行なわれており、常盤構内のなかでは比較的地下の状況が明らかになっている地域である。両調査とも、土層観察の結果、例外なく構内造成時の埋め土直下が黄橙色粘質土の地山で、その下位には蛇紋岩からなる岩盤が検出されている。した

がって、今回の調査地点では後世の大規模な削平によって黄橙色粘質土が消失し、地山より下位の岩盤が、埋め土直下に検出されたものと考えられる。（河村）



〔注〕

- 1) a 山口大学埋蔵文化財資料館「宇部（常盤構内）工学部校舎新営に伴う試掘調査」（『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅲ』、1985年）。
- b 山口大学埋蔵文化財資料館「宇部（常盤構内）工学部図書館増築に伴う試掘調査」（『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅲ』、1985年）。

Fig. 54 調査区位置図